

# 2022

## 4・5月号

No.  
109

発行:夢パークつうしん編集委員会  
高津区下作延5-30-1 子ども夢パーク内  
Tel:044-811-2001  
<https://www.yumepark.net>



木の上につくった秘密基地  
一休みしながらお昼の食事

やりきった！という達成感  
食事終わりの満腹感  
すべてが楽しい充実感

高い所怖くない？  
板はしっかりとまとまる？  
大人の不安が子どもを不安にさせる

大丈夫。助け合える仲間がいるよ！  
周りには見守ってくれる人たちもたくさんいるよ！

みんなの思いが合わさって  
私たちの「やってみたい！」が大事にされているんだ

【川崎市子どもの権利に関する条例】は2001(平成13)年に全国ではじめてつくられました。子ども一人ひとりが人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きられるように作られた、市と市民との「約束」です。

この条約をもとに、子どもの居場所・活動の拠点となるよう作られた『子ども夢パーク』

ここは、子どもがだれでも自由に遊んだり、やりたいことにチャレンジできる場所です。



### ★ 人間として大切な子どもの権利 ★

1. 安心して生きる権利
2. ありのままの自分でいる権利
3. 自分を守り、守られる権利
4. 自分を豊かにし、力づけられる権利
5. 自分で決める権利
6. 参加する権利
7. 個別の必要に応じて支援を受ける権利

## ★ シャワー室ができることになりました。★

「夢パークで水遊び・ドロ遊びなどをした後の水シャワーがタイヘン！」などの市民の声が長年よせられていきましたが、ついに全天候型スポーツ広場のトイレがシャワー室へ改修されることになりました。4月～7月あたりが工期で、その間は全天候型スポーツ広場やサイクリングロードが使いにくくになりますが、完成をお楽しみに♪

(ス・だいすけ)



## ★ 夢パ冬景色 ★



今年の冬は特に寒く、12月には夢パークの広場を歩くと分厚い霜柱がザクザクと音を立てるほどでした。

ある日、遊びに来ていた子ども達がどれくらい分厚い霜柱なのか確かめるためスコップや木材を使って掘り起こしていました。15cmほどの大きいものをひっくり返し「何これ面白い！」と声があがると、その後も次から次へと掘り起こしては積み重ねていました。分厚く手強いものには道具を替えたり、大人に助けを求めたり。気がつけば色んな人が一緒にになって、誰か割らずに大きな霜柱を掘り出せるか選手権が始まっていました。

興味から遊びに発展してたくさんの人を巻き込む子どもの姿は、とても印象的でした。

(ス・たかしー)

## ★ 今回は過去の雪遊びをプレイバックしたいと思います ★

雪が降ると無性に遊びたくなりますね。かまくら、雪合戦、So！雪だるまです。雪が積もると夢パークには様々な雪だるまが子どもの手によって作られます。バリエーション豊富な雪だるまたち（泥だらけなことは秘密）です。やがて数日が経つと雪は溶け、残るはあの雪だるまたちです。日が経過した雪だるまは原型が保たれず、雪の塊へと変化します。ここからが第2ラウンドの幕開けです。子どもたちは雪だるまを壊しにかかります。真剣に立ち向かう者、友だちと協力して挑む者。時には木の剣が折れ、手袋が濡れて、手がキンキンに冷えます。それでも負けじと挑む子どもたちと雪だるまの熱い攻防があります。思う存分力を発散し、子どもたちは「今日は楽しかった！」と満足げな顔をして帰っていく一日があったというお話です。

(ス・とら)



支援委員会は、2003年の子ども夢パークオープンから、常に夢パークに伴走しながら夢パークを支え、運営にも参画している市民ボランティア団体です。活動は主に夢パークのスタッフと共に、子ども達にあって夢パークがより良い居場所になるようにサポートし、夢パークのイベントなどを一緒に行うことと、自主事業として、乳幼児親子を対象に遊びを広げる「親子でもっとあそぼう会」や夢パークの理念や魅力をより広く伝える「所長講演会」を開催するなどしています。

他にも、日常的に畑や花壇の手入れをしたり、ゆるり前の井戸周りを直してみんなでウッドデッキをつくりったり、3月にはみんなで遊びつつ夢パーク内を掃除するという逃走中ならぬ清走中という企画を考えました。毎月1回創作スペースあたりで定例会をしていますので、興味がある方はぜひお声をかけてください。たいそうなことができなくとも全然構いません。夢パークと一緒につくっていきましょう～！(^o^)/

(支・倉田)

夢パークでは利用者が誰でも参加出来る《つくりづける会》を毎月開催しています。

夢パークで「こんな事がしたい」「こうだったらいに」など利用者から自由に意見を言うことができます。夢パークに一方的に意見を言うだけではなく、会の中で解決方法を話し合ったり、やりたいことを実現するための仲間を募ったり、長期的な議題としてみんなで話続ける内容のものもあります。参加者同士の交流の場でもあり、色々な意見を出し合う大切な会です。大人もこども誰でも気軽に参加できます。たいていは創作スペースで開いています。多くの方のご参加よろしくお願い致します。

(支・藤田)

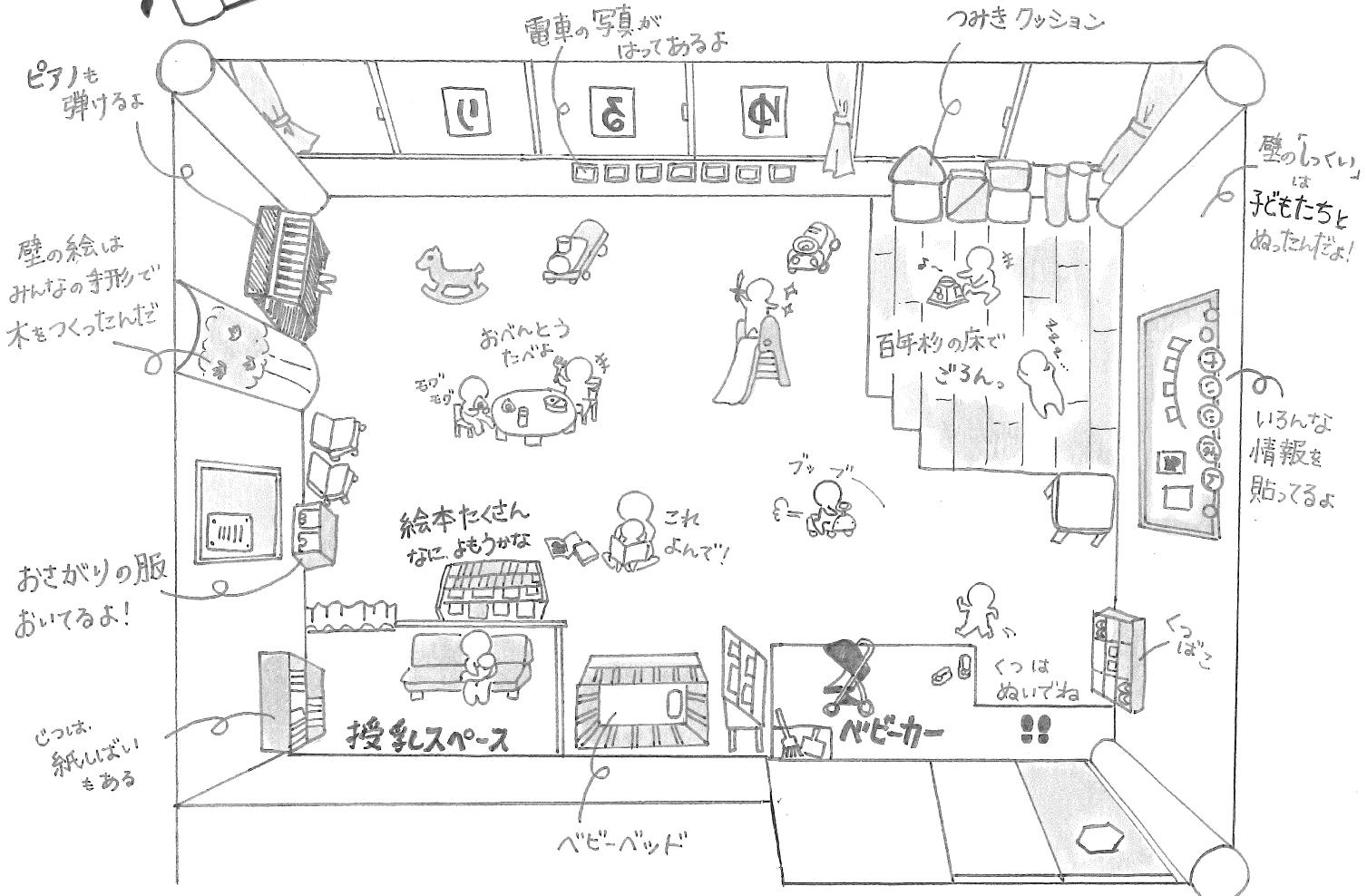
### ■つくりづける会

毎月第3土曜日午後2時～  
※詳しくは、夢パーク事務所  
にお問い合わせください。



# ゆるり

乳幼児の部屋



## ～この場所でこんな遊びをしているよ～

ゴロゴロ、ハイハイ、ベッドの上でお昼寝をしたり、授乳ペースでおっぱいを飲んだり、なかなか土の上では難しい「のんびり」「ゆったり」が出来るのがゆるりの特徴です。歩くようになった子は、絵本を読んだり、木馬に乗ったり、その間に親はつかのまでもホッとできます。今はコロナの関係で出来ていませんが、おままごとも充実していました。

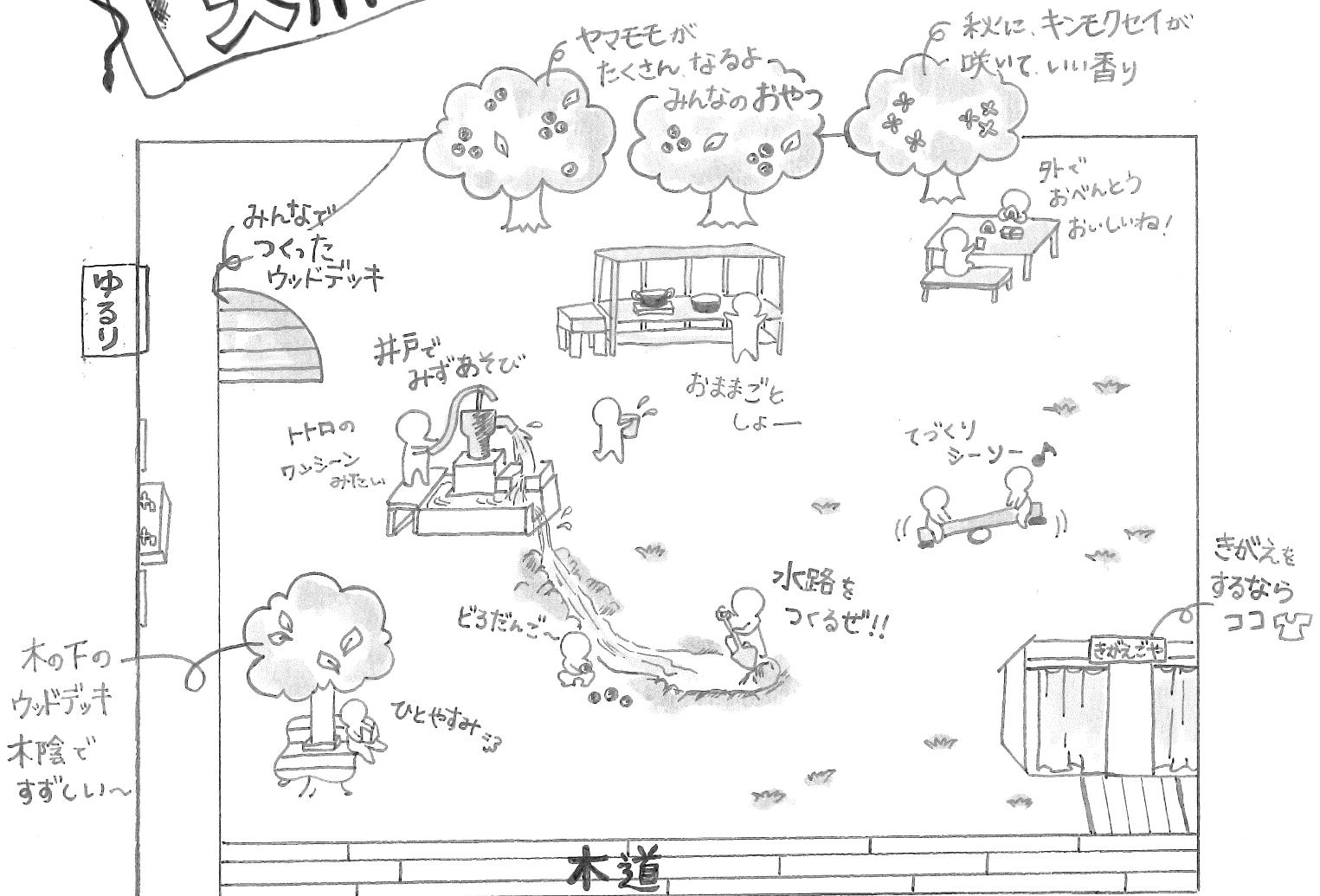
## ～こんな使い方もできるよ～

「目を離したスキにどこか行っちゃう」事もあまり気にしないでいられるのも、ゆるりのいいところ。夏は涼しく、冬は外より暖かい。1日ずっと外にいるのがつらい時期は、ゆるりを行ったり来たりしながら過ごすこともできます。また、子育てに関する情報やおさがりの服も置いてあるので、ふらっと立ち寄るだけでもいいかもしれません。

## ～スタッフの目～

子どものはじめての外遊びって少し緊張しますよね。子どもがどんな反応するのか、親もドキドキの心境です。土や泥で遊ぶ子ども達を横目で見ながら、ベビーカーを押して、ゆるりに何度も通ってみる。「こんな風に子ども達が遊ぶのか、親はこんな風に見守るのか、ふむふむ」と思えたり。子どもも大人も『はじめて』の戸惑いが少しは和らぐかもしれません。『はじめての外遊び』という来るべき冒険の日に向けて、安心できる場所としてゆるりがあるのかもなあと思ったりするのです。（ス・やのちん）

# ゆるり前



## ～この場所でこんな遊びをしているよ～

「ゆるり」の前にある井戸を中心とした少しひらけた場所が、ゆるり前。まず目につくのは、井戸！ポンプを何度も押して、必死に水を出したり、水路を作ったり。ままごとスペースでは、いつも誰かが何かをならべていたりします。

## ～こんな使い方もできるよ～

ゆるり前、ちょっとした憩いの場にもなっています。建物側に「ヤマモモ」が生えているのをご存知ですか？沢山の実を落とす6月頃には、くちいっぱいにヤマモモをほおばる子ども達の姿が見られます。生い茂ったヤマモモとその隣の木(名前なんだっけ?)の木陰には、ベンチで一休みする人たちの姿もあります。

## ～スタッフの目～

今時珍しいですよね～、ゆるり前の井戸のポンプ。だからか、いつも誰かが動かしています。そして、そのポンプの水の先には、よちよち歩き始めた子が、水受けにバシャバシャと手を入れて、水の感触を味わっている光景も。その水受けから流れた水は、少し大きなお兄ちゃんが作った水路へと流れいく。また、その水と土を混ぜて作った泥団子を並べる少女が、井戸の向こうのままごとスペースにいる。

トイレも水場も、木陰もすぐ近くにあって、土・泥・水遊びの第一歩には、ちょうどいい！ゆるりではなかなか見えなかった、大きなお兄さんお姉さんの姿が見えるのもゆるり前のいいところ。別のことを行なうも、ゆるやかに異年齢がつながるゆるり前。この子の次の一步はどこに向かうのかな、なんてことをつい想像してしまいます。（ス・やのちん）



## ■たましばフェスティバル■

今年も「たましばフェスティバル2021」を開催することができました。「たましばフェスティバル」とは、えんの子どもたちがダンスや歌、演劇などやりたいこと、やってみたいことを「すぐらむ21」のステージを借りて披露するイベントです。暖かいお客様に囲まれながら、のびのびとステージに立つ子どもたちの姿は、いろいろな個性が集結していてキラキラと輝いていました！今年は、「ライブ、クラブのような雰囲気を出したい！」という声が上がりフェスティバル実行委員であるプロジェクトXを中心に準備をしてきました。色鮮やかな手ぬぐいを作り、振ってもらうことで、演者とお客様の一体感を見事作り上げることができました。会場が一つになり笑顔あり涙ありの素敵なフェスティバルになりました！来年度も素敵な「たましばフェスティバル」を開催する予定なので是非見に来てください。

（ス・のすけ）



## ■タワーどうする会■

長年、夢パークのシンボルだったタワー。老朽化により1月に解体しました。このタワーの跡地をどうするか考えるため、2月から毎週水曜日の夕方に『タワーどうする会』をひらいています。意外となくなつたことに気がつかなかった！という子が多いこと多いこと（笑）今回はこれまで5回ひらいた会で出た意見や感想を少しご紹介。全部紹介できないのが残念…

「めっちゃでかいすべり台」「巨大ブランコ」「ログハウスもうひとつ建ててその中にすべり台」「広くなったからこのままいい」「3階はほしい」「空が広くなった」「長く生きていた（ずっとあった）から悲しい」

これまでの会で出たアイデアは夢パークの掲示板に貼ってあるので気になる人は、見てみて！タワーのあとどうしたいか。アイデアがある人は水曜日のタワーどうする会ではなくてもいいのでスタッフに気軽に教えてね。

（ス・ひろと）



## ■ピンクシャツデー■

2月21日（月）フリースペースえんでは“ピンクシャツデー”（2月第四水曜日、今年は2月23日）直前企画を行いました。

“ピンクシャツデー”は、カナダで若者たちが始めた、いじめ撲滅の運動です。えんでは、中学生でいじめを苦に自死した篠原真矢さんのお父さん・宏明さんから「いじめって何？」をテーマにお話を伺いました。

最初はざわざわしてそれほど集中していないようになれば、見えたえんの子どもたちも、篠原さんが「13年前、いじめで息子を亡くしました」と話し始めた瞬間、静まりかえり、全員が話しに集中しました。

いじめの意識がない「いじり」であっても、受けた側が辛い・しんどい気持ちなら、それは「いじめ」と同じであること、「いじめによって人の命は奪われる」ことを篠原さんは強いまなざしで話してくれました。

いじめと思ってなくともいじめになりうること、「いじめは絶対いやだ」を皆が胸に誓った大切な時間でした。

（ス・しもん）



«ボランティアの方に聞きました！その6»

## ■支援委員会 委員長なかじいさん■

オープン以来、支援委員会（夢パークを支え運営にも参画している市民ボランティア団体）のメンバーで、夢パークでは“なかじい”と呼ばれています。計画の段階から関わっているので、もう22年になります。最初はお仕事でした。子どもが参加するワークショップを開催しながら、夢パークの計画をつくるお仕事を受けたのです。お仕事は2003年7月23日のオープンまでだったのですが、おもしろかったので、そのまま支援委員会として関わることにしました。

私のテーマは、市民参加・市民協働で魅力的な夢パークをつくることです。このため、たくさん的人が関わる場をつくっています。その1つとして、利用者懇談会である「つくりつづける会」を開催しています。また、スタッフと一緒に考え、取組むことを大事にしています。

（支・なかじい）



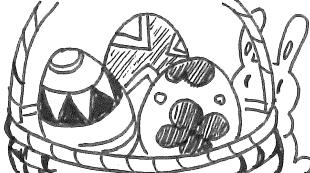
## 5/1(日)～5/5(木)は『あそぼうウィーク』

毎年この連休に合わせて、スタッフがいろいろ計画を練ります。

昨年はアクリル板に囲まれた箱の中で飛んでくる泥団子を正面から見たり、幼児用にミニウォータースライダーがあったり、願い事を描いた紙を鯉のぼりのウロコにしたり…今年はどんな楽しいことがあるかな？

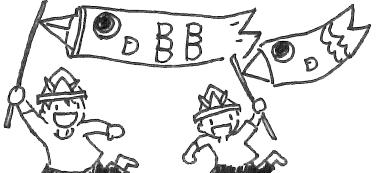
★引き続き感染症拡大防止に気を付けながら参加してくださいね！

# 4月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19 点検日 休み	20	21	22	23
24	25	26 17時 閉所	27	28	29 祝日	30

# 5月



日	月	火	水	木	金	土
1祝日	2	3祝日	4祝日	5祝日	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17 点検日 休み	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31 17時 閉所				

# 4・5月のイベント

## 夢パのイベントは

- 申込不要
- 外遊びは要着替え！

### 火と工具の日

たき火・工具が使えます。《月水土日 9:30～》

★たき火の団体利用（10:00～14:00）は予約・事前打合せが必要です。

### キレイにし隊

晴れた水曜日に夢パーク周辺のごみ拾い

### 畑作業

入口近くの畑で季節に応じて苗植えや収穫《不定期》

★夢パーク内の掲示やスタッフへお問合せください

### おはなしパーク<sup>x2</sup>

絵本の読み聞かせ《時間：11:00～場所：ゆるり》

・中川さん川野さん 毎月第二火曜日

・おはなしブックカフェさくら 毎月第三木曜日

### 親子でもっとあそぼう会

プレーパークで一緒に遊ぼう！汚れてもいい格好で。

《第2水曜、10:30～ プレーパーク》

4月13日（水）『プレーパークを楽しもう』

5月11日（水）『色水あそび』

### 金曜あそぼう会

外あそび初心者、よちよち歩きの乳幼児の外遊び

《第2・4金曜、10:30～プレーパーク》

### ゆるりであそぼう、話そう会

室内遊び、読み聞かせ／子育てのお悩み相談

《第4水曜、10:30～11:30 場所：ゆるり》

内容：4月23日（水）『睡眠、生活リズム』

5月25日（水）『動きやすい身体』

### ベーゴマの日

初めての子も得意な子も一緒にベーゴマをまわそう！

ベーゴマの貸し出しあり。購入も可。

《第4土曜、14:00～創作スペースまたはその付近》

### おさがりバザール

我が家には小さくなった『子ども服』と『靴』の譲りあい(無料)。季節に合わせてお持ち寄りください。

《5・7・9・11・1・3月、中～下旬の1週間

9:30～18:00 場所：受付窓口前》

★洗濯して畳んで出してください。

穴が開いたりすり減っているものは出せません。

★おさがりのお持込みは、おさがりバザール期間中に！

### つくりつづける会（利用者懇談会）

夢パークを利用する団体や個人、支援委員会、夢パーク・えんスタッフたちで近況報告や情報交換、夢パークについて関心のある方、どなたでも気軽に参加できます。ぜひ、のぞいてみて下さい。

《主に第3土曜 14:00～ 場所：創作スペースなど》

### スタジオ講習

スタジオを利用したい人は必須！

《第2・4土曜、14:30～》

★申込み：7日前から窓口で、本人のみ

要申込

開所時間：午前9時～午後9時 ★入場無料★

●駐車場はありません

(障がい者用駐車場についてはおたずねください)

★イベントは都合により中止または変更となることがあります。ご不明な点はスタッフまでお尋ねください。